

埼玉県地域共同リポジトリ実務研修会報告

埼玉大学図書館 村田 輝

2009年10月15日（木）、文教大学越谷図書館を会場に、埼玉県地域共同リポジトリ実務研修会「ゼロからの機関リポジトリ：SUCRAで始める情報の発信と保存」が開催された。本講習会は、SALAと埼玉大学の共同事業として進められている埼玉県地域共同リポジトリSUCRAの一層の普及と参加機関の拡大を図ることを目的として、共同リポジトリの全国的な連携組織であるShaReの協力を得て行われたものである。当日は講師を含めて32名の参加があった。

当日のプログラムは次のとおりであった。

（1）挨拶

（2）事例紹介

- ①新潟医療福祉大学図書館 星名孝修氏、新潟青陵大学図書館 高野聡氏

「NiRRで始めた機関リポジトリ」

- ②広島文化学園大学 弥富純子氏

「小規模図書館が共同リポジトリに参加して～広島県大学図書館共同リポジトリ（HARP）～」

- ③城西大学水田記念図書館 若生政江氏

「埼玉県地域共同リポジトリ（SUCRA）への参

加をとおして一城西大学の事例～」

（3）SUCRAの紹介

埼玉大学図書館 村田 輝

（4）登録実習

（5）質疑応答・全体討議

本研修会は、機関リポジトリ初心者を対象とし、理論よりも実践を重視した研修会であった。埼玉県と同じように地域で共同リポジトリを運用している新潟県と広島県からも講師を派遣していただき、事例報告を行っていただいたことは非常に有意義であった。当日の発表資料はSUCRAに登載されているので、参照されたい（※）。また、講義のみでなく、SUCRAを実際に利用しての実習も行われ、研修会終了後には意見交換会があった。

本研修会が呼び水となったのか、その後新たに4機関がSUCRAに参加し、データ登録を開始している。今後の埼玉県地域共同リポジトリSUCRAの発展への期待をいだかせる研修会となった。

※<http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/detail.php?id=BIN0040>